

2013年3月19日

福島県知事
佐藤 雄平 様

日本共産党福島県委員会
委員長 久保田 仁
日本共産党福島県議会議員団
団 長 神山 悦子
副団長 宮川えみ子
同 阿部裕美子
幹事長 宮本しづえ
政調会長 長谷部 淳

福島第一原発の停電と燃料プール冷却停止事態に対する緊急申し入れ

東京電力は3月18日、「東電第一原発で午後7時ころ停電があった」と発表した。この停電で、1号機、3号機、4号機の使用済み核燃料プールの冷却機能が停止したほか、6377体の燃料が保管されている共用プールの冷却や、放射性物質を含む汚染水を処理する装置、3号機の格納容器ガス管理システムの一部なども停止し現在も復旧しないという重大な事態が発生した。しかも原子力規制庁も東電も原因すら特定できていない。東京電力は、昨年1月と6月にも電源施設のトラブルにより冷却装置の停止を経験しており、今回のこの事態は福島原発事故がいまだ「収束」などしておらず、まさに事故のまっただ中にあることを明らかにした。

また、事故が午後7時ころに発生したにもかかわらず、原子力規制庁が公表したのは約3時間後であり、東電の公表がさらに遅れたことと合せて重大である。

記

- 1、この事態に対して東京電力に厳重に抗議するとともに、徹底した原因究明と再発防止対策を求めること。
- 2、今回のような事案の発生にあたって、速やかな情報開示と県民への速やかかつ丁寧な説明を徹底するよう、東京電力および原子力規制庁に求めること。
- 3、今回の事態にあたって、原発事故が収束していないことは明らかであり、2011年12月16日に国が発表した事故の「収束宣言」は誤りである。この「収束宣言」を撤回するようあらためて強く国に求めること。

以上